

愛知山岳連三ヶ月

発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 石川 富康
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇ 2月14日(火) 自然保護委員総会 (県スポーツ会館) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

北アルプス・蝶ヶ岳を行く

PHOTO 中平等新一



迎春

新年のごあいさつ

今年も無事故を願って

会長 石川 富康

明けましてお目出とうござ
 います。

まずは新しい年の初めです。
 昨年は本当に大変な年でした。
 人間どうし絆を大切にしましよ
 う。山登りも1人より3人、
 5人より10人と同志が集まれ
 ば自然と絆が生まれます。そ
 の絆を大事に育てましょう。

昨年の3月11日の東北大地
 震、そして想定外の大津波、
 原発の崩壊を誰一人予想して
 いませんでした。山へ登って
 考える時、自然の持つ大きさ
 は底知れぬ雄大さを満悦でき
 ますが、危険の大きさは予想
 できませんでした。特に東北
 4県の福島、宮城、岩手、青
 森は大災害を受けました。私
 も長い人生の中でもそう多く
 の経験はありませんが、若い
 時、たびたび台風や地震、戦
 争の恐ろしさを思い出します。

日本の国土は美しい山々に
 囲まれ、静かな時は世界でも
 類を見ない美しい国ですが、
 島国ですので危険も同居して
 います。これからも、いつ私

達の想像できない事が起きる
 かも知れません。この困難な
 時、私達は人を信じて絆を大
 切にして行きましよう。

今、山登りも多利用化してい
 ます。遭難も多発し中高年の
 無知な事故が増えています。
 いくら山岳保険に加入し、連
 絡すれば防災ヘリコプターは、
 すぐ手配できても、多くの人々
 の手をわずらわしています。
 山は登ればいいというもの
 はありません。事前の調査は
 言うに及ばず、正確な情報を
 身に付けて下さい。

又、昨年は最先鋭のクライ
 マーを招き、山登りとは何だ
 ろうと講演をしてもらいまし
 た。若い人に興味のある話を
 してくれました。この厳しい
 環境の中、何かが進んでいま
 す。私達の上部団体、日本山
 岳協会も新法人の移行や山の
 日の制定めざし、他団体と共
 に手を組んでいます。是非実
 現させて下さい。
 年頭に当たり事故の無い山
 登りを祈ります。

無雪期救助技術講習会開催

確実に対処できるもの習得

日々反復しておこう

23年度無雪期救助技術講習会が、11月13日(日)南山の岩場で実施され、講師・受講生40人が参加した。

なお、前日に同会場に於て指導員の研修が行われ、講習会の事前の打ち合わせや準備等に当たった。

13日、午前8時30分から受付が始まり、9時開講式が行われた。

最初に中平等副会長が「早朝からの参加ご苦労様です。最近では若い人達の登山者が増え事故も目立っています。そういった観点からも救助技術が重要になっていきますので、今日はしっかりと学んでいって、役立ててもらいたいと思います」と挨拶。つづいて各班に分かれて講習内容の説明と講師の紹介がされた。

そして、実技に先立って内田指導員からテーピングによる応急手当の講義がされた。

実技内容は、縦走(ハイキング・登山)コースでは①登山装備②山での応急手当(熱中症・低体温症)③ピバークの必要性④ローワーダウン(引

上げ)⑤フィックスロープ・鎖場の通過⑥搬送法(救助者を交代して確保者も随時交代し確保状態を保ちながら背負って搬送)

岩初級(セルフレスキュー)コースは①登山装備②山での応急手当③ピバークの練習④アンカー懸垂下降(支点と角度)⑤墜落確保(自己脱出)

⑥搬送⑦フィックスロープの張り方。

岩中級(チームレスキュー)では、自分自身を見直し、冷静な状態にあるか、実力通りの技術を発揮できるか、現場



内田指導員によるテーピング講習

状況に最適な判断ができるか。各セットの確実性の見直しを各自が実行し、遅くともよいので遭難現場で活用できるような体勢づくりを目標とした。

以上のメニューで駐車場空地、裏山、男岩などで実施され、今年は少人数だったため、指導内容も各人には濃い学習となった。

講習は午後3時半までつづけられ、閉講式で各コースの講師から講評があり、最後に高橋指導員から「いろんな技術を覚え、より多く確実に対応できるように、日々反復されることをお願いしておきます」と総括され、講習会を無事終了した。

(参加した講師のみなさん)
木田光彦、高橋慶、中山秀樹、坂口公美、岩瀬幹生、高木宏、石川まゆみ、河合宣男、吉村賢、内田博昭、田邊康治、有富保之、山本哲也、久山立、久山千春、中平等新一

指導員として参加

適切だったレベル分け

有富 保之

お天気も良く、岩場では暑いくらいの一日でした。まずは駐車場で全体写真を撮り、その場でテーピング講習。ア



岩場を想定した救助講習

スレティックテープを使っての足首の内反捻挫の応急処置とその予防のデモンストレーションを。

それからグループごとに分かれての講習。今回は①縦走②岩初級③岩中級の大きく3つに分けられました。

私は岩初級を2つに分けたうちの1つ、中山さんの補助として参加させて頂きました。岩場に行く前に、各ロープワークとアンカーの構築が確実に出来ることを確認し、「トップの墜落を想定してのレスキュー」を駐車場と事前にシミュレーション。岩場では「セルフレスキュー」、「介助懸垂」、ロープを使う「背負い搬送」を各人が経験することが出来ました。ある程度の登攀経験をお持ちの方々がでしたが、普段は

無い場面に戸惑いながら真剣に受講していました。今回は参加するコースのレベル分けが適切であり、事前のロープワークも終えてから講習に來てもらっているの、講習内容がスムーズに進んだと思います。

指導委員長や各講師の方からも「帰ってから、それぞれの会で練習して、いざというときに使えるようにしておきましょう」との言葉がありました。(名古屋山岳会)

講習会に参加して

楽しみながら学習

GSA 羽根みどり

青い空に白い雲、生い茂る木々や人を拒絶するかの様にそそり立つ岩壁。山にはさまざまな姿があり魅力がいっぱいです。が、同時に危険も伴います。リスクを減らして自分がやりたい登山を楽しみたい、その為に総合的な力を養っていきたくて考えました。

体づくりや本を読むなどして自分で学習できる事柄もありますが、実際にやってみて分かる事・学べるもの、またグループ学習ならではの事もあり、今回の講習会は私にとって大変有意義なもの

なりました。
例えば、負傷者を抱えて危険な場所から少し移動させる。ヘリが降りられる所まで背負って移動させるといって練習を行っていたのですが、倒れている人を背負って立ちあがることの困難さは想像を遙かに超えたものでした。問題点についてグループの中で考えアイディアや感想などを述べ合えた点もよかったです。実際のトラブルを想定した設定での具体的な訓練は、五感を活用して効率よく習得できたと感じています。

高体連新人登山大会

男女100名が参加

11月12・13日に高体連新人登山大会が三重県の朝明深谷・朝明茶屋および釈迦ヶ岳にて開催されました。この大会は3年生が引退し1年生と2年生のみのチームで行う大会ですが、このところの山ガールブームの甲斐あってか登山部員が増えつつあり、男子は13校20チーム、女子は4校5チーム、総勢100名近い高校生が参加で近年にない盛大な大会になりました。大会1日目は、登山道に置かれた目印の

地点を地図上にマークする踏査競技をはじめ、テントの設営、炊事、天気図、装備、登山に関する知識の各種ペーパーテストなどの審査が行われました。特に天気図を書く審査では、事前に学校で練習を十分してきたのに納得のいく点が取れず悔し涙を流すチームもありました。大会2日目は規定重量を背負って水無から釈迦ヶ岳に登り、羽鳥峰を経由して朝明茶屋に戻るコースで縦走競技が行われました。制限時間は5時間ですが、3時間を切るタイムでゴールするチームもあり、高校生の体力には驚かされます。

10月の3連休以降、週末になると天気が崩れるというパターンが続いていたのですが、幸いにもその周期がずれ絶好の秋晴れの中、色鮮やかな紅葉の山を満喫し2日間の大会を終える事ができました。自然に親しみ、登山を楽しむ若い世代が増える事はとても喜ばしいことです。高校の部活動で行う登山には限界がありますが、素晴らしい山の自然

**「遭難を考える」講演会
横山氏の熱い語り魅了**

第15回「遭難を考える」講演会が、11月25日(金)県スポーツ会館大会議室に於て開催され、会員、一般120人が出席した。
講師に世界屈指のクライマーであり、若い横山勝丘氏(32)を迎えたことで、若者の参加が多く会場は熱気を呈した。
横山氏は、子供の頃から登山に興味をもったいきさつや、信州大学時代に培った貴重な体験、そしてアラスカやボリビアなどの難度の高い壁に挑んだ状況など、スライドを使って語った。
また、長い期間山に入っ

名古屋駅前の山とスキーの専門店

駅前アルルス

〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目11-27
(第2トヨタビル東館1F)

TEL 052-565-1417

CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設



住所: 愛知県豊橋市関屋町138番地

TEL 0532-26-3737

MONTANA

モンタニア

住所: 愛知県豊橋市萱町5番地 TEL 0532-55-0125 <http://www.montania.jp>



講演中の横山勝丘氏